



ことば遊び ～ しりとり遊びをしよう ～

今回のしりとり遊びは①聞いたことばを覚える、②ことばの最後の音を見つける（知恵袋 No.4）、③見つけた音から始まることばを探す（知恵袋 No.5）と、これまで紹介した遊びが盛り込まれています。いつも遊んでいるルールを少し変えてみることで、新鮮さが加わり、新しい遊びになります。また、一生懸命ことばを探そうとすることで脳の活性化につながります。ご家族皆さんで、ことばをつなげて遊びましょう。

どのルールで遊ぶかを決めて、スタートしよう！たとえば・・・

ことばの最後に、伸ばす音「ー」がつく時は？

⇒ルール① 伸ばした後の音から始まることばを探そう。（例：①ルビー（るびい）→②いぬ）

⇒ルール② 伸ばした音から始まることばを探そう。（例：①ルビー→②ビーだま）

ことばの最後に、「ん」が付く時は？

⇒ルール① 「ん」で終わることばを使わずに遊ぶ。

⇒ルール② 「ん」の前の音も含めた2音から始まることばを探そう。（例：①プリン→②りんご）

こんなしりとりもあるよ！挑戦してみよう！

やってみよう！

食べ物しりとり

食べ物の中からことばを探そう。

例：さかな→なっとう→うめぼし



3つの音しりとり

3つの音のことばを探そう。

例：パンダ→だるま→マイク



絵しりとり

絵を描いてしりとりをつなげよう。



※ 絵しりとりは、相手が描いた絵を見て、しりとりがつながるように考えて絵を描きます。ことばがたくさんつながったら、絵を見ながらしりとりの答え合わせをしましょう。

みんなの口からきれいなお花



その「言葉」で伝わりますか？

「言葉」は、自分の意識そのもので、意思を伝えるためにあります。

傷つける「言葉」は、とげのある意識が、

嬉しくなる「言葉」は、やさしい意識が働いています。

伝えたい事を伝えるには、どんな「言葉」で表現しますか？

「言葉」は生きています。

私たち達から出てくるものは、全て、意味があり役割があります。

私達大人が、お手本となり、お花が飛び出すような、楽しくて、嬉しくなれる素敵な「言葉」を使いましょう！

言われるとイヤな気持ちになったり、落ち込んだり怒りがこみ上げたりする「チクチク言葉」

言われると嬉しく、幸せになれる「ふわふわ言葉」

「ふわふわ言葉」を心掛けたいですね。

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。

夢と希望のもてる たからっこを

応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター

〒665-8665 宝塚市東洋町1-1

電話 0797-71-1141(市役所)

0797-77-2132(直通)

FAX 0797-71-1891

E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。